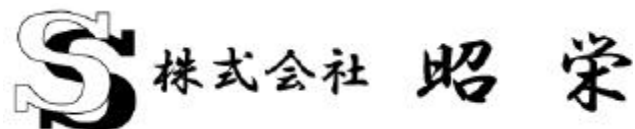


危険物エア—駆動ポンプ

**セフティ1** AF-141 型

# 取扱説明書



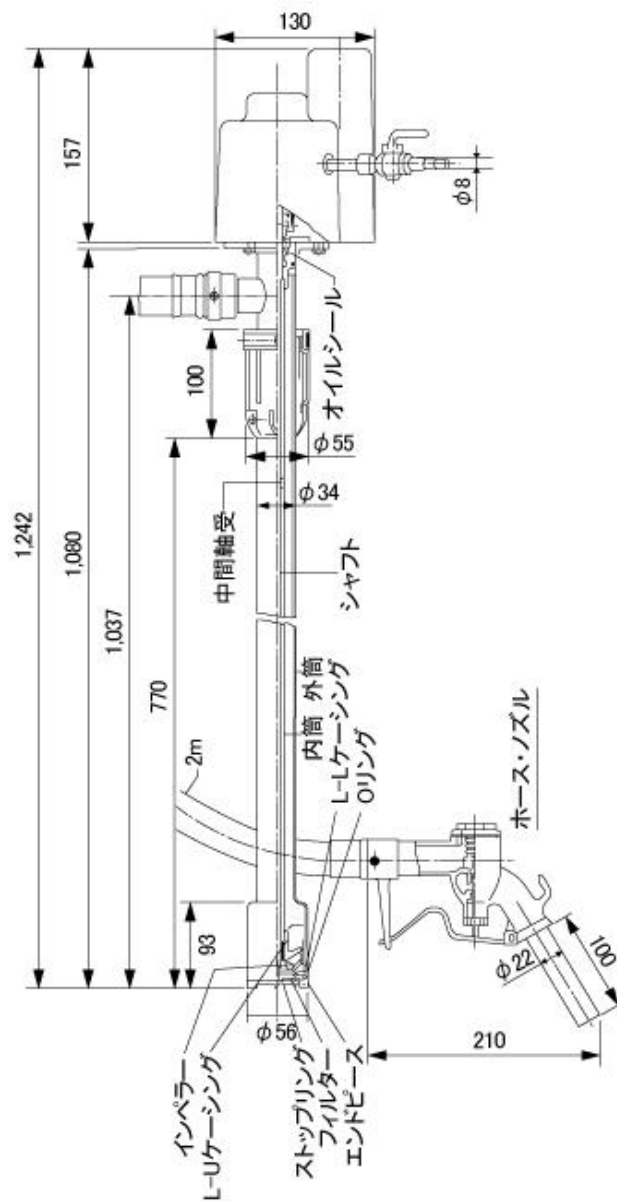
本 社 〒555-0012 大阪市西淀川区御幣島 5 丁目 10 番 2 号 TEL. (06) 6829-7273 (代)  
工 場 〒555-0012 大阪市西淀川区御幣島 5 丁目 10 番 2 号 TEL. (06) 6473-8677~9  
東京出張所 〒101-0024 東京都千代田区神田和泉町 1 (吉野ビル) TEL. (03) 3866-2962  
U R L <http://www.safety1-shoei.jp>  
E - m a i l [info@safety1-shoei.jp](mailto:info@safety1-shoei.jp)

# 危険物用エア駆動ポンプセフティ AF-141 型

## 取扱説明書

この度はセフティ 1 をお買い上げいただきありがとうございました。ご使用開始に先立ってまずこの説明書をお読み下さいますようお願い申し上げます。

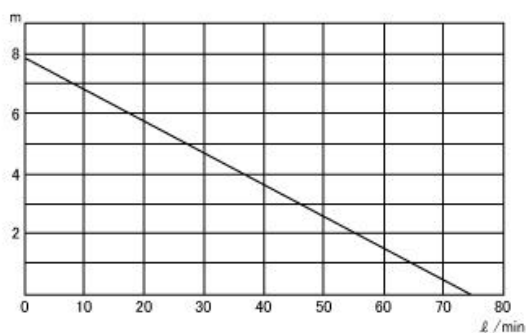
### 外形寸法



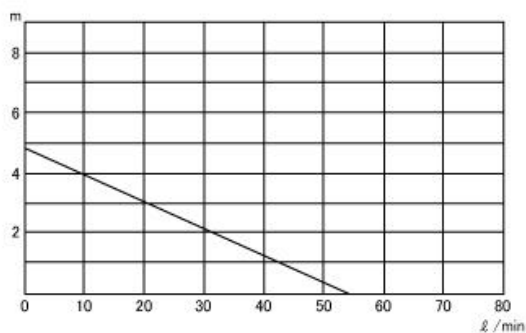
## 仕様

形式		AF-141 型
エ ア ー モ ー タ	種類	ロータリー式 (ベーン 4 枚)
	使用空気圧	2 ~ 6kg/cm <sup>2</sup> (MAX7kg/ cm <sup>2</sup> )
	空気消費量	0.1 ~ 0.5m <sup>3</sup> /min
	エアースホース内径	8mm
	コンプレッサー所要 HP	連続 2HP 以上    断続 1HP 以上
最大揚程	8m	
最大吐出量	75L/min	
吐出ホース	NBR19mm × 2m    ピストルノズル付	
重量	6.5kg	
材質	SGP (ユニクロメッキ), SUS304 Zn ダイキャスト, AC, オイルシール	

## 性能曲線



空気圧 6 kg/cm<sup>2</sup>

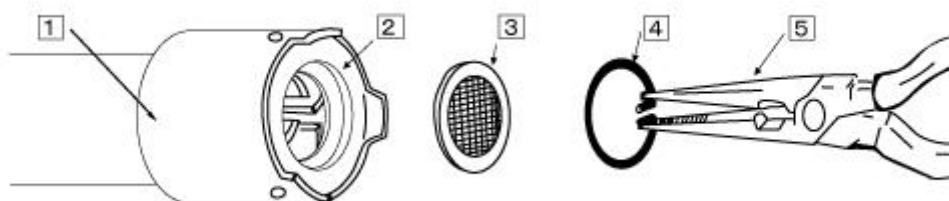


空気圧 3 kg/cm<sup>2</sup>

## 運転使用上の注意

1. エアーラインセット（減圧弁、オイラー、フィルター）の設置をして下さい。  
7kg/ cm<sup>2</sup>以下の圧力で使用して下さい。  
給油をして下さい。（供給空気量 1400～2100NL 当り 1 滴程度）  
過度の湿気やゴミがモーター内に混入しないようにして下さい。
2. 空転はできる限り避けて下さい。  
エアーモーター及びポンプ部の寿命を短縮します。
3. ポンプ本体のエアーコックの閉鎖を確認の上エアーの供給を開始して下さい。
4. エアーコックを開きガンノズルのレバーを引きますと吐出します。  
流量の調整はレバーの引き加減によりできます。
5. 金属容器へ移送する場合はマグネットアースを取付けて下さい。
6. ご使用後はポンプやホースの中の液を完全に抜き取り乾燥凝固する性質の液体や腐食性のある液体をご使用の場合は溶剤等で洗浄の上保管して下さい。
7. ポンプの最下端に装置してあるフィルターを時々点検して下さい。清掃を必要とする場合はラジオペンチ等でストッピングをはずしフィルターの洗浄をして下さい。

下図の要領でストレーナーを取り外して洗浄して下さい。



- 1 L ポンプ部      2 L ポンプ下端部      3 ストレーナーメッシュ（金網）
- 4 ストッピング      5 ラジオペンチ等の先端部の細かいプライヤー

## PL 法に関する取説文

### ご使用に際し次の事項を必ず厳守して下さい

- ・ ご使用上の制限（使用場所と取扱い流体）を確認の上ご使用下さい。
- ・ ポンプの始動前に電源接地（アース）を必ず採って下さい。
- ・ 静電気対策を行って下さい。
- ・ 金属部を硬質の物体に激突、摩擦、等絶対にしないで下さい。（特にサクシヨンパイプとドラム缶の口金）
- ・ 定期点検は頻繁に励行して下さい。
- ・ ポンプの機能をよくご理解頂くため取扱説明書を注意してお読み下さい。そして使用に対するポンプの適合性、限界、能力等、よくご理解の上ご使用下さい。
- ・ 散乱物が置いてある場所や整理されていない作業場では、事故が発生します。使用時は付近を整理整頓して下さい。
- ・ ポンプの使用者以外に作業場に近付けない様にして下さい。
- ・ ポンプは、雨等水濡れには十分ご注意下さい。またご使用にならない時は、清掃し、乾燥させて関係者以外は近付けない安全な場所に保管して下さい。
- ・ 高粘度、粘着性、粒子のある流体に使用しますと機能が衰えたり、故障の原因となります。ご注意下さい。
- ・ ホースやケーブル（コード）を引っぱったりしないで下さい。不適切な服装や装飾品を付けての作業はお止め下さい。作業服、手袋、エプロン、安全靴、等をご使用下さい。
- ・ ポンプを使用する前に飛沫、ガスなどから目や鼻を保護するために必ず安全メガネ、マスクを着用下さい。
- ・ ドラム缶から移送以外のときは誤ってタンクの中に埋没させないようにポンプをしっかり固定して下さい。
- ・ いかなる場合もモーター部を液体の中へ浸さないよう必ず厳守下さい。
- ・ 機能の劣化を防止するために取扱説明書を読み、保守点検を定期的に行って下さい。
- ・ 使用しない時は、電源（エアーモーターはエアー源）を切って下さい。
- ・ スイッチをオンにしながらプラグを差し込まないで下さい。プラグを差し込む時はスイッチがオフになっているか確認して下さい。
- ・ インペラー（回転羽根）に指や顔を近付けないで下さい。
- ・ 安全な使用のために移送する流体の性質、特性、またポンプ性能との適合性をよく確かめてからポンプを使用下さい。
- ・ その他判らない事や疑問点がありましたら販売店またはメーカーにお問合せ下さい。

株式会社 昭 栄